



国立科学博物館
National Museum of Nature and Science

企画展

過去5万年間の 時をはかる

Toward precise estimate of geologic ages using varves from Lake Suigetsu, Japan



水月湖年縞堆積物と放射性炭素年代測定

年縞とは、季節ごとに異なる堆積物で形成された地層で、明暗1対の縞が1年に相当します。そのため、地層の年輪とも言われています。2006年、国際研究チームにより、福井県にある水月湖の湖底から、世界一となる7万年間の年縞が採取されました。この年縞の枚数を数えることによって、地層の堆積した年代(暦年代)を1年単位で知ることができます。さらには、これを利用して、放射性炭素年代の誤差を精密に補正できるようになりました。この研究成果は非常に高く評価され、2013年には放射性炭素年代の国際標準時計に採用されました。地球上のさまざまな事件の起こった年代を共通の時計ではかるために、水月湖年縞堆積物の活躍が期待されています。

平成27年 9月8日(火)～10月12日(月・祝)

[休館日]毎週月曜日※ただし9月21日(月・祝)、10月12日(月・祝)は開館

[開館時間]午前9時～午後5時(金曜日は午後8時まで)

※入館は各閉館時刻の30分前まで

[料金]一般・大学生620円(団体310円) 高校生以下および65歳以上無料

[主催]国立科学博物館 [協力]福井県、立命館大学、若狭三方縄文博物館

国立科学博物館(東京・上野公園)

地球館1階(レストラン下)南側スペース

〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20

TEL:ハローダイヤル 03-5777-8600 <http://www.kahaku.go.jp>

